

【学校教育目標】

自ら学び、心豊かにたくましく未来を切り拓く生徒の育成

＜ミッション＞

中学校区で取り組む
自己有用感を育む
教育の推進

＜ビジョン＞

確かな学力を身に付け、自
他を尊重し、保護者・地域
から信頼される学校

～本気・チーム・愛拶～

＜めざす生徒像＞

- ・自他を認め、大切にできる生徒
- ・自ら学ぶ生徒
- ・地域に誇りを持ち、貢献できる生徒

＜尾道教育総合推進計画＞

夢と志を抱き、グローバルな社会を
生き抜く子どもの育成



＜重点目標＞

めざす資質・能力（自己有用感・表現力）

① 基礎学力	② 表現力	③ 自己有用感	④ 愛拶
久保検定において、 正答率 60%以上の 生徒を全学年 70% 以上、30%以下の生 徒を 10%以下	自分の考えや意見 を相手に伝えよう としている 教師 90%以上 生徒 70%以上	人の役に立って いると思う生徒 75%以上	自分から愛拶を している 生徒 85%以上 教師 85%以上

研究推進

＜研究主題＞

「わかる」「できた」と感じ、
自己有用感が高まる授業づくり

- ① 久保中授業スタイル
 - ・「めあて」と「振り返り」
 - ・表現力の育成（対話的学び）
 - ・逆向き設計
- ② 「わかる」「できた」と思わせる工夫
 - ・振り返りの充実
 - ・久保検定
- ③ ICTの活用
 - ・クロムブックの活用
 - ・視覚資料

生徒指導

＜生徒指導目標＞

自己有用感の向上をめざして

- ① 授業規律等の徹底
 - ・時間、挨拶、忘れもの
- ② 生徒主体の活動
 - ・授業、生徒会、部活動
- ③ 教育相談の充実
 - ・教育相談委員会の定期的開催
 - ・データを活用した教育相談
 - ・相談室の充実
- ④ 自己有用感の向上
 - ・アイス・ブレイク
 - ・承認活動

地域連携・小中連携